



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月8日

上場会社名 株式会社デイ・シイ 上場取引所 東  
 コード番号 5234 URL http://www.dccorp.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 紀雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 総合管理部長 (氏名) 山岸 信幸 TEL 044-223-4752  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日 平成24年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,644	△0.5	399	△10.8	575	△10.8	291	△11.8
24年3月期第2四半期	18,737	6.2	447	—	645	974.4	330	81.0

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 59百万円 (60.9%) 24年3月期第2四半期 37百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	8.48	—
24年3月期第2四半期	9.58	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	41,070	17,495	42.3
24年3月期	43,456	17,656	40.4

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 17,367百万円 24年3月期 17,539百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.00	—	3.00	5.00
25年3月期	—	2.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	5.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	1.9	800	△32.1	1,150	△29.6	700	△8.5	20.44

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	34,587,433株	24年3月期	34,587,433株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	539,168株	24年3月期	39,168株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	34,405,742株	24年3月期2Q	34,524,855株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要などを背景に景気回復の兆しが見えてきたものの、欧米における景気後退や新興国経済の減速、長期化する円高や株価の低迷に加え、雇用不安、外交問題など、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、セメントの国内需要は持ち直しの動きが見られたものの、関東エリアにおける公共工事の遅れや電力料金の値上げ等の影響もあり、全体として厳しい状況が続きました。

このような状況の下、当社グループといたしましては、「関東における建設基礎資材総合サプライヤーの地位の確立」を目指すべきグループ像とする、中期経営計画(12デイ・シイグループ中計)の最終年度の目標達成に向け、企業価値向上のために取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は18,644百万円と前年同期と比べ93百万円の減収となり、営業利益は399百万円と前年同期と比べ48百万円の減益、経常利益は575百万円と前年同期と比べ69百万円の減益、四半期純利益は291百万円と前年同期と比べ39百万円の減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① セメント関連事業

当事業におきましては、販売面ではスラグ混合関連製品に軸足を置いた事業経営を推進するとともに営業力の強化を図り、販売数量の確保に取り組みました。一方、生産面では川崎工場において安定運転に注力しました。この結果、売上高は5,475百万円と前年同期と比べ488百万円の増収となり、セグメント利益は220百万円と前年同期と比べ29百万円の増益となりました。

#### ② 骨材事業

当事業におきましては、主力である生コンクリート用骨材の拡販に注力し、原価低減に努めました。この結果、売上高は4,261百万円と前年同期と比べ28百万円の減収となりましたものの、セグメント利益は56百万円と前年同期と比べ7百万円の増益となりました。

#### ③ 環境事業

当事業におきましては、建設発生土及び可燃性廃棄物の確保に取り組みましたものの、大型工事物件の着工の遅れによる建設発生土の取扱数量の減少により、売上高は2,093百万円と前年同期と比べ138百万円の減収となり、セグメント利益は108百万円と前年同期と比べ158百万円の減益となりました。

なお、平成24年4月1日に実施した組織変更に伴い、名称を「環境リサイクル事業」から「環境事業」に変更しております。

#### ④ 不動産賃貸事業

当事業におきましては、市況が低迷する中、不動産の有効活用に努めました。この結果、売上高は370百万円と前年同期と比べ1百万円の増収となりましたものの、既存の不動産賃貸物件の維持・補修工事を実施したため、セグメント利益は154百万円と前年同期と比べ16百万円の減益となりました。

#### ⑤ 生コンクリート事業

当事業におきましては、当連結会計年度より第一コンクリート㈱厚木工場を、持分法適用会社の厚木生コン㈱へ移管したため、売上高は4,987百万円と前年同期と比べ346百万円の減収となりました。なお、製造原価の低減に努めたことにより、セグメント損失は23百万円となり前年同期と比べ93百万円改善いたしました。

#### ⑥ 管路事業

当事業におきましては、製品の拡販に注力しました。この結果、売上高は880百万円と前年同期と比べ39百万円の増収となりましたものの、前期において負ののれんの償却が一部終了したため、セグメント利益は90百万円と前年同期と比べ45百万円の減益となりました。

#### ⑦ その他

その他におきましては、コンクリート二次製品事業において取扱数量が減少したことにより、売上高は575百万円と前年同期と比べ108百万円の減収となり、セグメント損失は27百万円と前年同期と比べ30百万円の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2,385百万円減少し41,070百万円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少1,122百万円及び投資有価証券の減少422百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2,224百万円減少し23,575百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少453百万円及び借入金の減少838百万円によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ161百万円減少し17,495百万円となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少237百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ101百万円減少し、1,567百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,638百万円（前年同期比42.1%増）であります。

その主なものは、売上債権の減少1,119百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、532百万円（同47.0%減）であります。

その主なものは、有形固定資産の取得による支出543百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、1,203百万円（同131.0%増）であります。

その主なものは、借入金の純減額838百万円及び自己株式の取得123百万円によるものであります

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の損益は、概ね計画どおりに推移しており、平成24年5月15日公表の業績予想に修正はございません。また、平成24年8月1日公表「子会社の事業譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」に記載の特別利益が通期連結業績に与える影響は現在精査中であり、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,669	1,567
受取手形及び売掛金	9,664	8,541
商品及び製品	930	943
仕掛品	4	2
原材料及び貯蔵品	1,221	1,057
その他	576	522
貸倒引当金	△57	△58
流動資産合計	14,009	12,577
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,630	6,469
機械装置及び運搬具(純額)	4,605	4,157
土地	10,299	10,386
リース資産(純額)	578	566
建設仮勘定	46	164
その他(純額)	83	77
有形固定資産合計	22,243	21,821
無形固定資産		
のれん	298	252
その他	2,183	2,115
無形固定資産合計	2,482	2,367
投資その他の資産		
投資有価証券	3,491	3,068
その他	1,241	1,247
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	4,721	4,304
固定資産合計	29,447	28,493
資産合計	43,456	41,070

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,745	5,291
短期借入金	6,526	8,314
未払法人税等	573	195
引当金	130	96
その他	2,939	2,715
流動負債合計	15,915	16,613
固定負債		
長期借入金	5,528	2,902
退職給付引当金	1,487	1,521
その他の引当金	295	290
資産除去債務	251	253
負ののれん	291	149
その他	2,029	1,845
固定負債合計	9,883	6,961
負債合計	25,799	23,575
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,013	4,013
資本剰余金	5,047	5,047
利益剰余金	9,208	9,396
自己株式	△11	△134
株主資本合計	18,257	18,322
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	549	311
土地再評価差額金	△1,267	△1,267
その他の包括利益累計額合計	△717	△955
少数株主持分	116	128
純資産合計	17,656	17,495
負債純資産合計	43,456	41,070

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	18,737	18,644
売上原価	14,900	14,893
売上総利益	3,836	3,750
販売費及び一般管理費	3,389	3,350
営業利益	447	399
営業外収益		
受取利息	9	5
受取配当金	54	39
負ののれん償却額	239	142
その他	108	141
営業外収益合計	411	329
営業外費用		
支払利息	82	75
持分法による投資損失	55	5
その他	76	72
営業外費用合計	214	153
経常利益	645	575
特別利益		
固定資産売却益	5	10
その他	0	—
特別利益合計	5	10
特別損失		
投資有価証券評価損	—	76
固定資産除売却損	21	13
特別損失合計	21	89
税金等調整前四半期純利益	629	496
法人税、住民税及び事業税	226	185
法人税等調整額	83	8
法人税等合計	310	194
少数株主損益調整前四半期純利益	319	301
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△11	10
四半期純利益	330	291



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	319	301
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△281	△238
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△3
その他の包括利益合計	△282	△241
四半期包括利益	37	59
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51	53
少数株主に係る四半期包括利益	△14	5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	629	496
減価償却費	1,169	1,031
負ののれん償却額	△187	△90
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5	0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	30	33
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△337	△6
受取利息及び受取配当金	△63	△45
支払利息	82	75
持分法による投資損益(△は益)	55	5
その他の引当金の増減額(△は減少)	△9	△32
有形固定資産売却損益(△は益)	△5	△10
有形固定資産除却損	21	13
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	—
為替差損益(△は益)	11	4
投資有価証券評価損益(△は益)	—	76
売上債権の増減額(△は増加)	△362	1,119
たな卸資産の増減額(△は増加)	39	152
その他の流動資産の増減額(△は増加)	27	17
未払又は未収消費税等の増減額	48	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	—	△30
仕入債務の増減額(△は減少)	△410	△442
その他の流動負債の増減額(△は減少)	180	△213
預り保証金の増減額(△は減少)	△4	10
その他	240	60
小計	1,151	2,226
利息及び配当金の受取額	62	44
利息の支払額	△82	△75
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	21	△557
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,153	1,638

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△979	△543
有形固定資産の売却による収入	1	21
無形固定資産の取得による支出	△8	△1
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	0	—
関係会社株式の取得による支出	—	△1
短期貸付金の増減額 (△は増加)	3	△0
長期貸付けによる支出	△4	△2
長期貸付金の回収による収入	3	6
敷金及び保証金の差入による支出	△19	△2
敷金及び保証金の回収による収入	3	2
その他	△3	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,006	△532
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	500	△140
長期借入金の返済による支出	△819	△698
自己株式の取得による支出	△0	△123
配当金の支払額	△103	△103
リース債務の返済による支出	△63	△79
その他	△34	△58
財務活動によるキャッシュ・フロー	△520	△1,203
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11	△4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△385	△101
現金及び現金同等物の期首残高	1,697	1,669
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,312	1,567

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	セメント関連 事業	骨材事業	環境リサイクル 事業	不動産賃貸 事業	生コンクリート 事業	管路事業
売上高						
外部顧客への 売上高	4,987	4,290	2,231	369	5,334	841
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	285	600	42	30	14	0
計	5,273	4,891	2,274	399	5,348	841
セグメント利益 又は損失(△)	191	48	267	170	△116	135

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	計				
売上高					
外部顧客への 売上高	18,053	683	18,737	—	18,737
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	973	0	973	△973	—
計	19,027	683	19,711	△973	18,737
セグメント利益 又は損失(△)	697	3	700	△54	645

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンクリート二次製品事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去0百万円及び持分法投資損失55百万円であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	セメント関連 事業	骨材事業	環境事業	不動産賃貸 事業	生コンクリート 事業	管路事業
売上高						
外部顧客への 売上高	5,475	4,261	2,093	370	4,987	880
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	230	718	25	30	2	8
計	5,706	4,979	2,118	400	4,989	888
セグメント利益 又は損失(△)	220	56	108	154	△23	90

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	計				
売上高					
外部顧客への 売上高	18,068	575	18,644	—	18,644
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,015	1	1,017	△1,017	—
計	19,084	576	19,661	△1,017	18,644
セグメント利益 又は損失(△)	606	△27	579	△3	575

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンクリート二次製品事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去1百万円及び持分法投資損失5百万円であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4. 従来、「環境リサイクル事業」としていた報告セグメントは、組織変更に伴い、第1四半期連結会計期間より「環境事業」に名称を変更しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。